



クローズアップ
CLOSE UP

大胡の歴史伝統を発信

7月27日に大胡城・牧野氏まつりを、同日と28日に大胡祇園まつりを開催しました。大胡城・牧野氏まつりでは、武芸行列や演武絵巻で大胡の歴史を体験。大胡祇園まつりでは、山車の巡行や家々の厄払いをする獅子の勇姿に、訪れた人が魅了されていました。



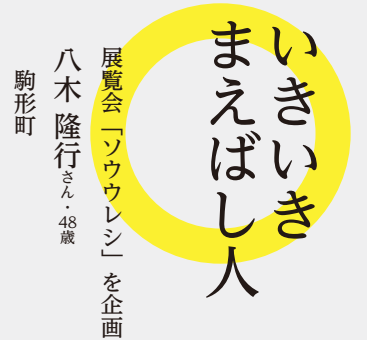
人気シリーズ秘話語る

前橋文学館で7月27日、開催中の企画展「羽の生えた想像力-阿部智里展」に合わせたトークイベントを開催。阿部智里さんと「八咫鳥シリーズ」のコミカライズ版作者の漫画家・松崎夏未さんが登壇し、それぞれの創作活動の裏話などを語りました。



冠試合でペガサス応援

群馬ダイヤモンドペガサスの本市冠試合を、7月31日に開催。市内小中学生を無料招待し、ふれあいキャッチボールや大始球式などの特別企画を実施しました。試合は途中、降雨でノーゲームになってしまいましたが、多くの子どもたちが訪れ声援を送っていました。



歴史と記憶を作品に込めて

総社町総社にある国登録有形文化財、旧本間酒造。ここにアーティストが集い、展覧会が始まるうとしていいる。その名も「ソウウレシ」。同酒造の主要銘柄「惣嬉」から取った名前だ。まちなかでギャラリーを運営している八木さんが企画提案した。

「ここはいい場所だなと前々から思っていました。まちなかを飛び出すのも新鮮だなと思ひ、今回この展覧会を企画しました」

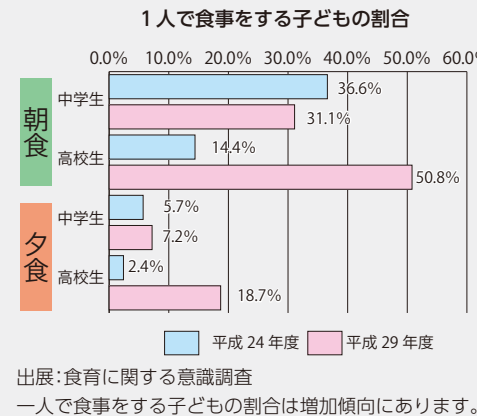
この展覧会では八木さんを含めた、10人の前橋にゆかりのあるアーティストが参加。作品制作にあたり、本間酒造の子孫や地域の人々からこの場所の歴史を調査している。

「旧本間酒造も総社という地域も歴史ある場所。アーティストたちは皆、調査したことを踏まえてこの場所ならではの作品を作っています」

旧本間酒造関係の資料は少なく、調査では苦労もあった。「資料も物もあまり残っていません。資料が少なからこそ、私たちの作品でこの記憶を伝えたいと思っています」

展覧会の会期中には、総社の歴史にまつわるイベントなども開催予定。アートをとおして、歴史ある旧本間酒造の記憶をつないでいく。

(関連記事7ページ)



市の健康増進計画健康まえばし21に基づき、健康づくりの重点課題を紹介するこのコーナー。今回のテーマは、「食生活」です。良好な食生活のためには、家族や仲間と楽しく食事を、「共食」が重要です。

カラダにいいこと
プラスワン +1
Vol.3 食生活

健康増進課
☎ 027-220-5783

健康まえばし21



共食には、食事のバランスが良くなる、心と体が豊かになる、食文化やマナーの伝承の場になるなど多くの利点があります。

市では、管理栄養士による講話と調理実習や、各地区での食生活改善推進員による調理実習を実施しています。主食・副菜・主菜をそろえたバランスの良い食事を作り、調理後はにぎやかに会話を交えて食事。初めて出会った仲間との共食の場になっています。食事を共にすることだけでなく、食事の準備や片付け、食に関する情報交換も共食につながります。

全ての人の良好な食生活のために共食はとても重要です。家族や友人、仲間との食事の機会を大切にし、楽しみながら食事をしましょう。